

異業種の連携による新規事業を支援

千歳栄会長の挨拶の後、ご臨席をいただいた来賓を代表して、日野雅夫山形県副知事、今井栄喜山形県議会議員、大山淳商工組合中央金庫山形支店長の祝辞ののち、議長選出に移り、半田春吉山形県トラック運送事業協同組合理事長が議長に選ばれ、平成17年度事業報告、収支決算の承認後、企業、業種間の連携で新商品や新サービスを

創出しようとするグループを発掘し活動を助成するほか、市場調査などに関する専門アドバイザーを設置するほか、国の中小企業新事業活動促進法に基づく支援対象として認定を受けられるようサポートをする。また、若年者の失業問題、雇用者とのミスマッチによる離職問題、本年度から義務化される65歳継続雇用達成対策や科学技術やものづくり離れ山形県産業科学館の委託運営などを柱とした平成18年度事業計画を原案通り可決決定した。

また、役員補充が行われ、新たに村上正敏氏を副会長兼専務理事に選任した。



日野副知事



今井県議会議員



半田副会長



大山商工中金山形支店長



村上副会長

平成18年度 重点事業

1. 既存組合活動強化支援

中小企業や組合が抱えている経営上の課題の解決を図ることはもちろん、組合及び組合員企業の経営基盤の強化を主眼に各種の事業を鋭意展開する。

- ①組合及び組合員企業の経営革新の推進
- ②組合体制の強化・活発な共同事業の提案
- ③新しい感覚と次世代への事業継続を図るための青年部・女性部の設立・育成
- ④広域組合の組織強化支援
- ⑤効率化を目指した新たな組織化へ展開

2. 新規組合設立推進

新たな組織化の展開と創業・起業化による産業界の振興と活性化を図るべく展開する。

- ①既存業種における新たな組織化ニーズの発掘
- ②新規成長分野への組合設立促進
- ③特に創業・起業の観点から企業組合の設立促進